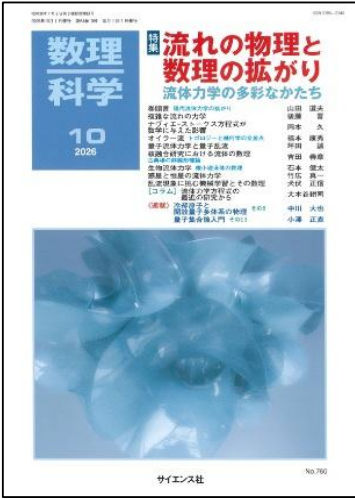


理工書ご担当者様

サイエンス社 9月発売雑誌のご案内



平素は大変お世話になっております。
連続体の物理として物質の流れを扱う流体力学は、物理の基礎理論から理工学における応用まで、様々な分野の研究と関連する重要な理論です。凝縮系・天体現象・生物学・核融合などと幅広く関連し、それぞれの分野で独特の発展を遂げるとともに、数学においては、流体運動を記述するナヴィエ・ストークス方程式の解の性質がミレニアム懸賞問題としても注目され、新しい研究が展開されています。本特集では、流体力学を中心とした流れの物理と数理について、最近の発展なども交え様々なトピックを取り上げていきます。

■9/8にOpenAIがミレニアム懸賞問題(ナヴィエ-ストークス方程式)の証明を発表し、何かと物議を醸しています。偶然ですが「ナヴィエ-ストークス方程式が数学に与えた影響」という歴史的経緯も含めて解説した記事や「流体力学方程式の最近の研究から」という記事もあり、意図せずしてタイムリーな特集となっております。

数理科学2026年10月号
特集名：流れの物理と数理の拡がり
— 流体力学の多彩なかたち —

番線印

B5判 100頁 本体954円
9月17日発売

(冊)

- 【主要目次】
巻頭言 — 現代流体力学の拡がり (山田道夫)
複雑な流れの力学 (後藤晋)
ナヴィエ-ストークス方程式が数学に与えた影響 (岡本久)
オイラー流 — トポロジーと幾何学の交差点 (福本康秀)
量子流体力学と量子乱流 (坪田誠)
核融合研究における流体の数理 — 古典場の非線形理論 (吉田善章)
生物流体力学 — 微小遊泳体の数理 (石本健太)
惑星と恒星の流体力学 (竹広真一)
乱流現象に挑む機械学習とその数理 (犬伏正信)
【コラム】 流体力学方程式の最近の研究から (大木谷耕司)
【連載】 冷却原子と開放量子多体系の物理 8 (中川大也)
量子集合論入門 13 (小澤正直)
【最終回】 『めくるめく数理の世界』から “こぼれた” こぼれ話 (甘利俊一)

(株)サイエンス社・数理工学社・新世社 営業部 担当瀧山 (返品条件付き)
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25
TEL (03) 5474-8500
FAX (03) 5474-8900
ホームページ <https://www.saiensu.co.jp>
営業部E-mail sales@saiensu.co.jp
※お問い合わせに関しましては上記までお願いいたします。

サイエンス社公式Xで情報発信中
https://x.com/saiensu_sha

